

農地・道路 観光施設等を 調査

建設経済常任委員会
4月20日



①県営中山間・農用地開発整備事業現場(立花町山下地区)



⑤矢部地区山村滞在施設



④道路改良要望区間(黒木町木屋)

①県営中山間・農用地開発整備事業(立花町山下地区)

この事業は、平成22年に着手され、平成31年度に完了予定である。受益面積35.3haで農地面積14haに13人が入植し、温州みかん、梨、キウイフルーツが植栽されている。事業費は12億5千万円である。

②市営平塚・納楚団地

今後の対応について、公有財産利活用検討委員会で協議中である。

③道路改良予定地(黒木町土窪)

未舗装区間があり、路面状況が悪く、通行に支障が生じていた。

今年度に230mの改良が計画されている。

④道路改良要望区間(黒木町木屋)

幅員が狭く安全通行に問題がある要望箇所を調査した。

⑤矢部地区山村滞在施設
交流人口を増し、地域の活性化を図ることを目的に建設された。宿泊棟7棟と管理棟が設置されている。7月21日に開業予定である。

⑥八女津媛神社と大仙公園

交流・滞在人口の増加により、訪問者の立寄りが多くなることが予想される。駐車場やトイレの整備が必要となる。八女津媛神社に関しては、今年度設計の委託を予定している。



⑥八女津媛神社



⑥大仙公園

「調査を終えて」
所管事項の市内現況を正確に把握し、改善点等を指摘し、市民福祉の向上を図るため市内調査を実施した。各所で執行部の説明を受けるとともに地域の声を聞いた。今後も現地調査を継続して、市の持続的な発展に尽力していく決意である。

調査報告

子どもたちが笑顔で
輝くまちに

大阪府熊取町・箕面市
兵庫県篠山市

総務文教
常任委員会
5月16日
～18日

熊取町

町ぐるみで、子育て
ファミリー応援中！

3世代が近くに住むことや、子育て支援することにより、生産年齢人口（15～64歳）の中でも、子育て世代の年齢層（25～39歳）を中心とした転入定住を促し、合わせて高齢者の孤立防止や子育てしやすき環境づくりに寄与している。

親世代と近くに住むことを条件として、住宅取得した場合に、延べ床面積120㎡分までの固定資産税（家屋）の課税を免除している。



転入・定住促進事業の研修中

篠山市

郷に入るこころ



古民家再生についての調査

古民家の再生等により、限界集落や農村地域の再生に大きく貢献している。

農地と集落と里山。お城と城下と田園。緑の山々に囲まれたこの土地で歴史と文化を未来に継承していく事を目的に、一般社団法人「ノオト」



改修され再生した古民家

箕面市

9年間をつなぐ
小中一貫教育

ICT教育を進め、小学校教員にスムーズに引き継ぎ指導方法を中学につなぐ。



ICT教育の取り組みについて説明を受ける委員

八女市にどう生かす

一言で八女市といっても、山間部あり、平野部あり、商業地域、伝統工芸ものづくり地域と多種多様な個性を合わせ持つ町である。様々な問題も抱えているが、反面、どの様にも変化し成長できる要素を持っている。今回調査した自治体のように、八女市もまずアイデアを実践につなげていく事が大切だと思った。